

## 中部森林学会第2回大会 プログラム

【日時】2012年10月13日（土）8:30～20:00

【主会場】信州大学農学部 講義棟（長野県上伊那郡南箕輪村 8304）

### 【大会日程】

8:30～ 受け付け開始（1階ロビー）

9:00～ 9:45 総会（2階11番教室）・各会場にて発表ファイル受け付け

9:45～17:30 研究発表会

第1会場 2階11番教室 第2会場 3階23番教室

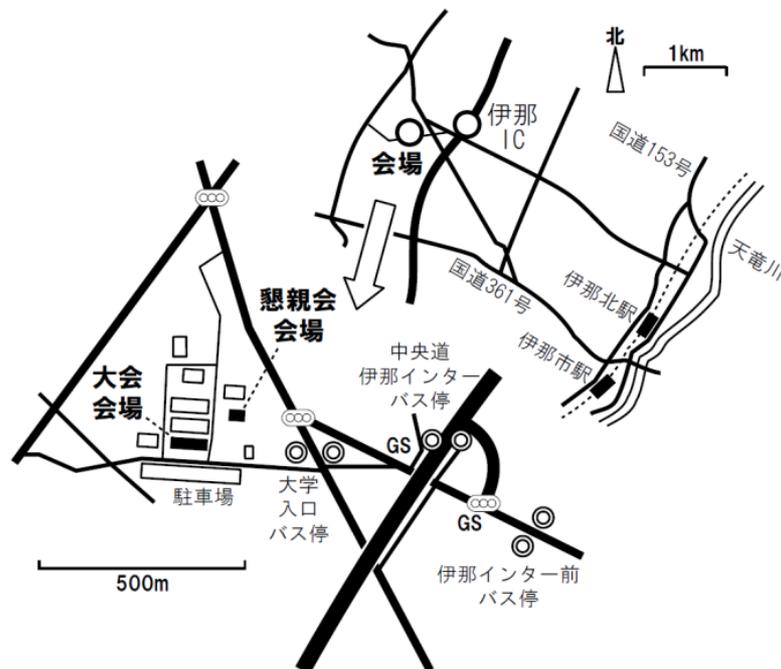
第3会場 2階25番教室 第4会場 1階16番教室

第5会場 1階17番教室

18:00～20:00 懇親会（農学部 生協）

懇親会后、送迎バス（無料）が出ます。ご利用下さい。20:30 農学部ロータリー発 → ホテルルートイン伊那インター → 伊那北駅 → 伊那市駅 着

※ 参加者が少数のため、10月14日（日）に予定しておりました現地見学会は中止いたします。お申し込みいただいた皆様には、ご迷惑をおかけします。



## 中部森林学会第2回大会(2012年10月13日)発表プログラム

会場1/11番教室

防災(A)

開始 終了	番号	筆頭報告者	演題	座長
9:45 10:00				
10:00 10:15	A01	宮田賢 (信大院農)	愛知県伊良湖岬におけるクロマツ引き倒し試験	戸田堅一郎 (長野林総セ)
10:15 10:30	A02	高橋悠介 (信大農)	津波緩衝機能を発揮する海岸林整備計画のためのアカマツ引き倒し試験	
10:30 10:45	A03	神田誠也 (信大院農)	山地急傾斜地におけるヒノキ単木周囲の崩壊防止力分布	野々田稔郎 (三重県林業研)
10:45 11:00	A04	阿辻雅言 (信大農)	林分における崩壊防止力二次元分布図の構築	
11:00 11:15	A05	田中延亮 (東大演)	スギ個体の吸水量のグラニエ法による推定値の誤差評価 —吸水実験を用いた検討—	沼本晋也 (三重大)
11:15 11:30	A06	小倉晃 (石川農林研)	管理状態の異なるモウソウ竹林の地表流と浸透能の観測	
11:30 11:45	A07	菊地裕美香 (信大農)	山地小流域における土壌吸引圧と流量の関係	
11:45 12:00				
12:00 12:45				
12:45 13:00	A08	野々田稔郎 (三重県林業研)	過密ヒノキ人工林における強度間伐後の林内相対照度の変化 —下層植生の侵入・生育を考慮した林内光環境と森林管理—	逢坂興宏 (静大農)
13:00 13:15	A09	秋田寛己 (信大院農)	木製治山堰堤の構造条件及び気候条件と腐朽進行程度との関係	
13:15 13:30	A10	櫻井正明 (山地防災研)	黒部川支流黒薙川の大規模崩壊地「内山ハゲ」の崩壊特性	土屋智 (静大農)
13:30 13:45	A11	黒岩知恵 (信大院)	森林伐採や植栽が流域の土砂生産状況に及ぼす影響	
13:45 14:00	A12	原田晋太郎 (岐連大農)	深層崩壊とその発生場の特徴に関する研究 —平成23年十津川災害を事例として—	小野裕 (信大農)
14:00 14:15	A13	高橋理沙 (三重大)	平成16年台風21号および平成23年台風12号における降雨パターンと斜面崩壊の実態調査	
14:15 14:30	A14	金原剛 (フジヤマ)	既往崩壊地の現状と今後予想される極端気象時の防災に対する一考察	
14:30 14:45	A15	伊藤広 (静大院農)	大谷崩一之沢の溪床堆積物が土石流化するまでの映像記録	福山泰治郎 (信大農)
14:45 15:00	A16	山田真悟 (三重大生資)	三重県いなべ市藤原町西之貝戸川におけるパイプ孔の閉塞と溪床堆積物の不安定化	
15:00 15:15	A17	北野巧真 (三重大生資)	春日谷流域上流における豪雨後の土砂収支と流域特性について	
15:15 15:30	A18	渡邊直 (ジーバック)	レーザープロファイラを用いた富士川右岸白鳥山で発生した大規模崩壊の特定	北原曜 (信大農)
15:30 15:45	A19	戸田堅一郎 (長野林総セ)	航空レーザー測量データを用いた微地形図の開発	
15:45 16:00	A20	樋口慈 (静大院農)	干渉SARを用いた土砂災害区域の抽出について	
16:00 16:15				
16:15 16:30				
16:30 16:45				
16:45 17:00				
17:00 17:15				
17:15 17:30				

各報告は、発表12分+質疑応答3分です。

# 中部森林学会第2回大会(2012年10月13日)発表プログラム

会場2/23番教室

造林(B)

開始 終了	番号	筆頭報告者	演題	座長
9:45 10:00	B01	増井僚 (信大院農)	ヒノキ樹冠における分光特性の季節変化	城田徹央 (信大農)
10:00 10:15	B02	谷早央理 (名大院生命農)	シデコブシとタムシバの種間正逆交配における種子形成と発芽率の差異	
10:15 10:30	B03	渡邊仁志 (岐阜県森林研)	育苗時の施肥条件が植栽後のヒノキ苗の初期成長に及ぼす影響	
10:30 10:45	B04	茂木靖和 (岐阜県森林研)	育苗条件がヒノキサシ木苗の伸長量に及ぼす影響	
10:45 11:00	B05	伊藤愛 (静岡県森林研セ)	静岡県産スギ精英樹交配苗の20年後の樹高と母樹の精英樹特性表評価値との関係	
11:00 11:15	B06	西井光道 (三重生資)	白山におけるナナカマド属2樹種の生育環境	戸丸信弘 (名大院生命農)
11:15 11:30	B07	田村理圭 (三重生資)	白山におけるナナカマド属樹種の形態比較 —ウラジロナナカマドとタカネナナカマド—	
11:30 11:45	B08	澤田晴雄 (東大演生態水文研)	東京大学生態水文学研究所長期生態系プロットにおける主要9樹種の種子落下量年変動	
11:45 12:00	B09	小山泰弘 (長野県林務部)	ブナ孤立林分における豊作年の発芽率	
12:00 12:45				
12:45 13:00				
13:00 13:15	B10	小山耕平 (京大生態研)	ネジキの末端枝サイズにおける対数正規分布	城田徹央 (信大農)
13:15 13:30	B11	殷娜 (信大農)	Short-term response of understory species diversity to thinning intensity in different forest types on central eastern China	杉田久志 (森林総研)
13:30 13:45	B12	城田徹央 (信大農)	強度間伐に対する壮齢ヒノキ人工林の林分構造の中期的応答	
13:45 14:00	B13	川村奈々 (信大農)	壮齢ヒノキ人工林における低木層とササの除去による林床植生の変化	
14:00 14:15	B14	大矢信次郎 (長野県林総セ)	過密ヒノキ人工林の間伐後に発生したヒノキ実生の消長	
14:15 14:30	B15	近藤晃 (静岡県森林研セ)	抜き伐りが広葉樹の天然更新に及ぼす影響(IV) —林床にササが散生するスギ・ヒノキ人工林の事例—	小山泰弘 (長野県林務部)
14:30 14:45	B16	八神徳彦 (石川農林研)	海岸クロマツ林の天然下種更新に関する研究(IV) —高密度に更新した海岸クロマツ林稚樹に対する除伐効果—	
14:45 15:00	B17	杉田久志 (森林総研)	赤沢施業実験林における単木抜き伐り26年後のヒノキの更新状況	
15:00 15:15	B18	小谷二郎 (石川農林研)	ブナ林に隣接するスギ人工林がブナの天然下種更新に及ぼす影響	
15:15 15:30	B19	高橋由佳 (富山農林振興セ)	スギ人工林伐採跡地に成立したオニグルミ群落の林分構造と年齢構成	小林元 (信大農AFC)
15:30 15:45	B20	加藤徹 (静岡県森林研セ)	8年間放置された再生林放棄地の後継植生と立地環境の関係	
15:45 16:00	B21	大洞智宏 (岐阜県森林研)	スギ人工林皆伐跡地での広葉樹の更新状況	
16:00 16:15	B22	豊嶋勲 (愛知県森林セ)	里山林における竹皆伐後の植生回復について	
16:15 16:30	B23	江口則和 (愛知県森林セ)	皆伐後の未植栽地における森林機能の回復手法の検討	
16:30 16:45	B24	樋口恵吾 (名大院農)	蛇紋岩地・黄柳野に成立する樹木群集の森林構造と空間分布	岡野哲郎 (信大農)
16:45 17:00	B25	中川雅人 (岐阜大院応生)	長期観測で求めた荘川調査地における森林の階層構造の変化	
17:00 17:15	B26	九島宏道 (森林総研木曾)	木曾川源流域水木沢に残存するヒノキ・サワラ・ブナ混交林の林分構造	
17:15 17:30	B27	茅原聡人 (三重大院生資)	龍良山照葉樹林における林冠木の樹冠サイズおよび可塑性の空間分布	

各報告は、発表12分+質疑応答3分です。

# 中部森林学会第2回大会(2012年10月13日)発表プログラム

会場3/25番教室

経営(C)

開始 終了	番号	筆頭報告者	演題	座長
9:45 10:00				
10:00 10:15	C22	梅藤幸太郎 (名大農)	航空機LiDARによる樹冠形変動の把握	斉藤仁志 (信大農)
10:15 10:30	C01	栗屋善雄 (岐阜大)	LiDARデータを用いた高山市大八賀川流域の森林の蓄積推定 —針葉樹林と広葉樹林の比較—	
10:30 10:45	C02	Alatannabuqi (岐大院農)	Mapping of canopy area of deciduous broad-leaved forest, using aerial photographs and LiDAR data	
10:45 11:00	C03	福田夏子 (岐大)	LiDARデータを用いた地盤高(DEM)作成方法の検討 —高山市大八賀川流域の事例—	
11:00 11:15	C04	萩原晟也 (名大農)	波形記録式LiDARの反射パルス分析による森林の質的構造の把握 —樹種分類への適用可能性の検討—	
11:15 11:30	C05	張鵬飛 (岐阜大)	Forest type classification of Gifu Prefecture using ETM+ data of different seasons	山本一清 (名大農)
11:30 11:45	C06	Mohammad Abdullah Al Faruq(信大院農)	Revegetation of Tropical Moist Deciduous Forest of Madhupur -A case study in Bangladesh.	
11:45 12:00	C07	Songqiu Deng (信大院農)	Interpretation of forest resource in Purple Mountain of Nanjing City, China using worldview-2 imagery by Individual Tree Crown (ITC) method	
12:00 12:45				
12:45 13:00				
13:00 13:15	C08	王楠 (信大院農)	高分解能衛星データを用いた赤沢ヒノキ老齢林バイオマス推定	植木達人 (信大農)
13:15 13:30	C09	松村哲也 (信大SVBL)	中央アルプス西駒山荘へのインターネットライブカメラ設置	
13:30 13:45	C10	小林竜大 (信大院農)	定点カメラを使用した高山植生フェノロジーの解析手法について —長野県木曾駒ヶ岳を事例として—	
13:45 14:00	C11	小林竜大 (信大院農)	航空写真を用いた樹頂点の検出と精度検証 —信州大学農学部構内演習林を事例として—	
14:00 14:15	C12	近藤大将 (信大農)	ラジコンヘリコプターを用いた間伐木の選定 —長野県南箕輪村大芝の森を事例として—	栗屋善雄 (岐阜大)
14:15 14:30	C13	塩野仁哉 (三重大生資)	200年生スギ人工林の成長解析 —三重大学附属平倉演習林藤堂スギ林分の事例—	
14:30 14:45	C14	守口海 (飯森林業)	伐採作業時における簡易な伐採率管理方法の提案と評価	
14:45 15:00	C15	Md. Mahfuzur Rahman Pramanik(信大院農)	Farmers experiences on Eucalyptus plantation : Growth, Uses and Impact on Associated crops.	加藤正人 (信大農)
15:00 15:15	C16	矢次琢也 (信大農)	択伐施業実施林分の林分構造とその成立条件 —石川県珠洲市を事例として—	
15:15 15:30	C17	中村亮介 (信大院農)	愛媛県久万高原町における択伐林の造成と林分構造	
15:30 15:45	C18	小椋仙 (信大農)	ヒノキ人工林における漸伐作業の終伐適期に関する研究 —中部森林管理局奈良本山国有林を事例に—	
15:45 16:00	C19	鈴木梨沙 (信大農)	中間土場設置による運材コスト削減に向けて —愛知県東三河地域におけるHOLZ三河を対象として—	三木敦朗 (信大農)
16:00 16:15	C20	望月一磨 (信大農)	大型製材工場の進出が地域の製材工場に及ぼす影響 —静岡県を対象に—	
16:15 16:30	C21	市原芳樹 (三重大院生資)	J-VER制度を利用した森林整備	
16:30 16:45				
16:45 17:00				
17:00 17:15				
17:15 17:30				

各報告は、発表12分+質疑応答3分です。

# 中部森林学会第2回大会(2012年10月13日)発表プログラム

会場4/16番教室

造林(B) 保護(D) E(環境保全) F(立地)

開始 終了	番号	筆頭報告者	演題	座長
9:45 10:00				
10:00 10:15				
10:15 10:30	D01	村瀬一隆	1台のセンサーカメラがこの5年間に記録した南伊豆町のシカ出現頻度	福本浩士 (三重県林業研)
10:30 10:45	D02	遠藤好和 (筑大農セ井演)	静岡市井川地区での狩猟時におけるニホンジカの運動能力	
10:45 11:00	D03	大場孝裕 (静岡県森林研セ)	移動量からみたニホンジカの1日	安藤正規 (岐大応生)
11:00 11:15	D04	山田晋也 (静岡県森林研セ)	伊豆半島における糞粒法によるニホンジカの生息密度推定	
11:15 11:30	D05	大橋正孝 (静岡県森林研セ)	牧草地帯におけるネットフェンスとくくりわなによるニホンジカの誘導捕獲の試み	岡田充弘 (長野県林総セ)
11:30 11:45	D06	早川幸治	七宗国有林若齢造林地におけるニホンジカ被害-食害の発生状況と不嗜好植物の混植による防除の試み(予報)-	
11:45 12:00	D07	福本浩士 (三重県林業研)	再造林地におけるスギ・ヒノキ苗のシカ食害状況と防護柵の構造について	
12:00 12:45				
12:45 13:00				
13:00 13:15	D08	山本茂弘 (静岡県森林研セ)	静岡県におけるヒノキ雄花に対するスギ黒点病菌人工接種技術の検討	肘井直樹 (名古屋大)
13:15 13:30	D09	大橋章博 (岐阜県森林研)	ナラ枯れ被害木の短木処理によるカシノナガキクイムシの駆除効果	
13:30 13:45	D10	伊藤昌明 (岐阜県森林研)	カシノナガキクイムシの穿入孔から脱出した捕食者相	
13:45 14:00	D11	矢川健太 (信大農)	伊豆七島御蔵島におけるツゲノメイガによるツゲ食害と光環境の関係	大橋章博 (岐阜県森林研)
14:00 14:15	D12	岡田充弘 (長野県林総セ)	長野県におけるカツラマルカイガラムシによる被害分布の推移	
14:15 14:30	B28	清水香代 (長野県林総セ)	カラマツヤツバキクイムシの立木への被害と繁殖源量との関係について	
14:30 14:45	D13	上原巖 (東京農大)	福島県南相馬市における放射線量の測定結果	中堀謙二 (信大農)
14:45 15:00	E01	金指努 (名大院生命農)	竹林における放射性セシウムの動態, タケ表面に存在する放射性セシウムがタケ全体の放射能濃度に及ぼす影響	
15:00 15:15	F01	岩瀬香 (名大農)	スギとコナラの樹皮におけるセシウムの存在形態について	
15:15 15:30	E02	矢田豊 (石川農林研)	繁殖期における森林性鳥類の鳴き声記録頻度の経日変化	
15:30 15:45	E03	成瀬真理生 (信州院農)	一石川県加賀地方における2010年~2012年春の調査結果から一信州大学農学部構内演習林における林縁と林内の鳥類相の違い	
15:45 16:00	E04	田中義人 (信大農)	近世・近代の絵図に描かれた諏訪大社社叢林の変遷	渡邊仁志 (岐阜県森林研)
16:00 16:15	E05	井上咲 (三重大資)	SAGAを用いた地形解析と津市里山の地形改変の空間分布	
16:15 16:30	F02	垣地健太 (無所属)	長野県戸隠における約2万年間の植生変遷	
16:30 16:45	F03	中堀謙二 (信大農)	長野県戸隠森林植物園湿地の約2万年間の植生変遷	
16:45 17:00				
17:00 17:15				
17:15 17:30				

各報告は、発表12分+質疑応答3分です。

## 中部森林学会第2回大会(2012年10月13日)発表プログラム

会場5/17番教室

G(利用) H(林政)

開始 終了	番号	筆頭報告者	演題	座長
9:45 10:00				
10:00 10:15				
10:15 10:30	H01	奥山綾菜 (名大院)	森林美学の視点からの森林経営管理	上原巖 (東京農大)
10:30 10:45	H02	三浦史子 (信大農)	ペレットストーブ製造業者の存在形態と、業界への参入動機	
10:45 11:00	H03	武藤賢一 (信大農)	竹炭・竹酢液生産団体・企業の現状と問題点	
11:00 11:15	G01	田中美帆 (三重大生資)	放置竹林周辺地域における竹林資源量の把握とエネルギーとしての利用	松村哲也 (信大SVBL)
11:15 11:30	G02	渡邊修 (中部森林管理局)	モデル林における「低コスト・高効率作業システム」 —5か年の変遷—	
11:30 11:45	G03	山田容三 (名大農)	林業作業の安全衛生管理体制を考える	
11:45 12:00	G04	渡井純 (静岡県森林研セ)	駆動方式の異なるフォワーダの生産性と走行性能 —IHI F801と諸岡MST-650—	
12:00 12:45				
12:45 13:00				
13:00 13:15	G05	上原巖 (東京農大)	クスノキの葉の抗菌作用	三木敦朗 (信大農)
13:15 13:30	G06	岩田敏敬 (三重大生資)	同時生起行列から得られるテクスチャ情報を用いたサゴヤシ林の特徴抽出	加藤正人 (信大農)
13:30 13:45	G07	鈴木拓馬 (静岡県森林研セ)	休養中のほだ木内部温度が夏季のシイタケ子実体発生に及ぼす影響	西井孝文 (三重県林業研)
13:45 14:00	G08	門屋健 (愛知県森林セ)	エリンギ病害抵抗性菌株の選抜とその特長	鈴木拓馬 (静岡県森林研セ)
14:00 14:15	G09	西井孝文 (三重県林業研)	オオイチョウタケ菌糸体の培養法	門屋健 (愛知県森林セ)
14:15 14:30				
14:30 14:45				
14:45 15:00				
15:00 15:15				
15:15 15:30				
15:30 15:45				
15:45 16:00				
16:00 16:15				
16:15 16:30				
16:30 16:45				
16:45 17:00				
17:00 17:15				
17:15 17:30				

各報告は、発表12分+質疑応答3分です。